

7. バッテリーの交換について

FREQUPS

7.1 バッテリーの交換時期

- (1) バッテリーの寿命は、使用周囲温度、停電の頻度（充放電サイクル回数）、接続している機器の状態等によって大きく影響を受けます。UPSがバッテリー劣化を検出した場合は「Battery」ランプが点灯しますので、早めにバッテリーを交換してください。
- (2) 「Battery」ランプが点灯しない場合でも次の寿命時期までにバッテリーの交換を実施してください。

使用周囲温度	バッテリー寿命
20℃以下	3年
30℃	2年
40℃	1年

- (3) バッテリー交換時はバッテリー一式を一度に交換してください。
バッテリー購入の際はUPSの形名を確認いただき専用のバッテリーユニットを指定してご購入ください。詳細については三菱電機システムサービス株式会社、または担当保守会社までお問い合わせください。連絡先については裏表紙を参照願います。

UPS形名	バッテリーユニット形名
FW-A10R-1.0K	FW-ABTR-1.0K
FW-A10R-1.4K	FW-ABTR-1.4K
FW-A10R-2.2K	FW-ABTR-2.2K

7.2 バッテリー交換方法

バッテリー交換はUPSの動作中（商用運転時）でも交換できます。

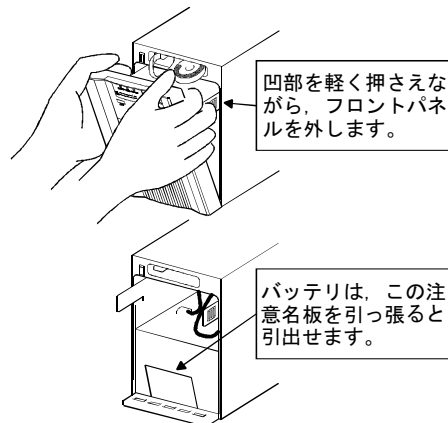
フロントパネルが開いた状態で停電が発生した場合は、UPSの出力が停止しますのでご注意ください。

■FW-A10-0.7K~1.4K

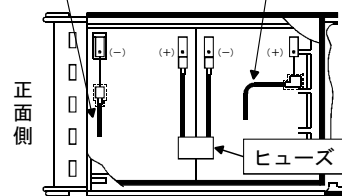
- (1) フロントパネルの側面の凹部を押さえながら外側に倒し、フロントパネルを外します。
ワイヤードリモコンの接続線に注意してください。
フロントパネルを開けると「Battery」ランプが点滅し、警報音（断続音）が発生します。
- (2) 底面のバッテリー交換の注意事項が記載されたシートを持ち、バッテリーを引出します。

(注) バッテリーは重量物ですので落さないよう注意してください。

- (3) バッテリーのリード線（赤黒各1本）を外します。
着脱は軽く端子を左右に動かしながら行ないます。
ヒューズは外す必要がありません。
- (4) 新しいバッテリーを接続します。赤線をプラス側、黒線をマイナス側に接続します。
但し、FW-A10-1.4Kはコネクタを接続します。
- (5) バッテリーをケース内に挿入します。
- (6) フロントパネルを取り付けます。



マイナス側（黒色） プラス側（赤色）



UPS内部のバッテリー

FW-A10-1.0Kの場合